

令和7年2月21日発行 発行・編集／香川県高等学校PTA連合会事務局 高松市西内町7番11号 香川県高等学校PTA会館内
TEL087-851-4614 FAX087-851-4628 E-mail info@kagawa-koupren.com URL http://kagawa-koupren.com/

グローバルに活躍する生徒や善行生徒を高P連が顕彰 「生徒表彰制度」を新たに創設しました

香川県高等学校PTA連合会では、学校教育の振興や支援に関する事業、生徒の福祉の増進に関する事業を推進しています。今年度は新たに、生徒の皆さんが自らの可能性を大きく発展させ、心身ともに健全で逞しく成長してほしいという願いを込めて、生徒の表彰制度を創設しました。都道府県レベルでは全国的にも数少ない制度です。

この制度は、香川県内の高等学校及び特別支援学校に在籍する次のような生徒を表彰しようとするものです。

A グローバル部門（スポーツ又は文化活動等で国内大会やコンクール等で優秀な成績を収め国際大会に等に出場した生徒）

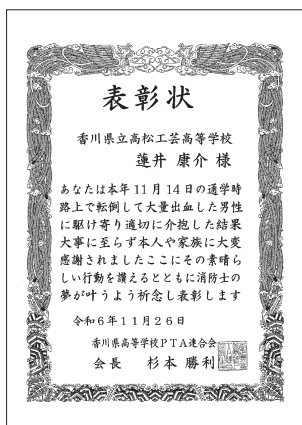
B 善行生徒部門（人命救助等緊急時貢献活動や地域社会への貢献活動など他者の模範となるような善行を行った生徒）

Aは、本県出身のアスリートがオリンピックで金メダルを獲得し、県民に大きな勇気や希望を与えていることを受け、高校時代から世界的な舞台で活躍する生徒たちの更なる飛躍を期待して表彰しようとするものです。

Bは、事故発生時の救急救命活動や災害時の自主的なボランティア活動など、他の生徒の模範となる善行を行った生徒を表彰しようとするものです。

これまでにも、文化活動で日本一になった生徒を（一財）香川県高等学校教育振興会が表彰してきましたが、Aのグローバル部門は対象者をスポーツ分野に広げるものであり、Bは一人ひとりの心構えや行動力次第で誰でも表彰を受けられるというもの。世のため、人のために貢献した優れた行動を顕彰し、さらなる活動を奨励するとともに、校内又は県内の他の生徒の模範となつて、優れた心構えや行動力が多くなつた人たちに波及していくことを期待するものでもあります。

なお、この制度で善行生徒として表彰された生徒は、青少年健全育成会議が行う青少年善行者顕彰の知事表彰候補者として高P連が同県民会議に推薦することとしています。一人でも多くの生徒の皆さんが、世界に飛躍し、また「世のため、人のため」になる活動に取り組まれることを期待しています。



善行生徒部門で初受賞

第6回高P連研修会開催 「高校生の心の理解と支援」

9月21日（土）、サンポートホール54会議室で、第6回高P連研修会を開催しました。今年のテーマは不登校支援で、その初期から回復期までさまざまな段階にある生徒や保護者の支援につながるよう、経験者や支援者を講師にお招きしました。

経験者からは、家庭が居場所となつた家族のあたたかい見守りが支えになったと話されました。医療界の専門家からは一方的な説得ではなく、共感し、認めて、相手の思いを汲み取って聞き返す「動機づけ面接」が大切であると話されました。最後に、定時制、通信制高校の先生方から教育現場の支援を紹介していただきました。現代の高校生たちの心を理解し、適切な支援に繋げる大切さを学んだ研修会となりました。

研修の詳細は高P連のホームページでご確認ください。



熱心に参加する保護者の皆様



第29回 大学・専門学校訪問研修会

神戸・大阪
方面 報告

今年のテーマは「進化を続ける学校シリーズ」

神戸電子専門学校

日本のコンピュータ教育を切り開いた伝統校で、毎年のように学科やコ

本県からの進学者数第1位の大学で、創立150周年を見据えた将来構想を策定し改革を進めていて、神戸三田キャンパスに理系4学部を設置するなど進化を続けています。学生によるキャンパス案内、学校説明を受け、学生の主体性が際立った訪問となりました。



関西学院大学

本県から神戸方面への進学者数が第2位で、10学部13学科を有する文理融合型総合大学です。学部横断型でチーム医療を体験したり、英語力アップを目指す「神戸学院カレッジ」など、文理の領域を超えた横断プログラムを実践されています。キャリアサポートでは、香川県とも就職支援協定を結びUターン就職を支援しています。

神戸学院大学

(ポートアイランドキャンパス)

10月18日(金)・19日(土)、『第29回大学・専門学校訪問研修会(神戸・大阪方面)』を開催し、63名が参加しました。今回のテーマは「進化を続ける学校シリーズ」です。

武庫川女子大学

スの新設・再編を行っています。また、17学科が文部科学大臣から「職業実践専門課程」に認定されています。プロ仕様の施設・設備も見学でき、第一線で活躍するクリエーターや芸術家の指導で社会の即戦力を育成する教育力の高さを実感しました。

2日目の武庫川女子大学は女性のリーダーシップを育てる総合大学です。来年度は女子大初の環境共生学部を開設し、私大唯一の文部科学省「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ事業(女性リーダー育成型)」の採択など、進化を続ける大学の動きを学ぶことができました。



大和大学

最後に「東の早慶、西の大和」を目指し開学後10年余りで6学部の総合大学へと発展した大和大学です。西日本唯一の政治経済学部グローバルビジネス学科では全員アメリカ・アジアへの2か国海外研修を義務付け、来年度は理工学部と生物生命科学、情報学部情報科学など3つの専攻を開設。日本を代表する「進化を続ける大学」の取組みに圧倒された大学でした。

第2回 保護者のためのキャリアデザイン研修会 開催

11月9日(土)、かがわ国際会議場において、「保護者のためのキャリアデザイン研修会(第2回県内大学・短大合同進学説明会)」を開催しました。キャリアデザインとは、将来の姿や働き方、生き方などを主体的に構想し設計することを意味していて、その能力の育成が学校教育でも重視されています。そこで今年の研修会は、将来の働き方や生き方の参考になるよう、産業界の方々に県内企業の紹介していただきました。

第一部は、高松高等予備校の山本達也エグゼクティブディレクターによる「保護者のためのキャリアガイダンス」と題する講演です。講演では、まず「なぜ、学ぶのか」と問いかけ、「誰も経験のない未知の世界で頼れるのは一人ひとりの知識と経験。より良いものを求めて学び続ける必要がある」と話されました。大学選びの際は、入学者数と卒業生数、国家試験の合格率、正社員の就職率なども重視すべきであること、就職については、企業は学生に「対人コミュニケーション能力」や「論理的思考力や問題解決能力」を重視していることを紹介されました。そして、進路決定の際には否定や禁止をせずに肯定することが大切であることなど、より良い進路選択のための保護者の支援の在り方を学んだ講演会でした。

取引で成長のチャンスがあること、世界レベルの企業がたくさんあることなど産業界全般の特徴について紹介されました。

その後、香川県中小企業団体中央会と高松商工会議所の代表6社から企業紹介がありました。県内の産業界の幅の広さと重要性が実感でき、将来の進路選択にも大変参考になるお話でした。

第三部の「大学・短大による説明」では、それぞれの特色や教育内容、改革の取組みなど多岐にわたる説明がありました。また、今年度は別室にて全ての大学と短大による個別相談会も開催しました。学部・学科の教育内容や就職先、改革の様子なども具体的に学ぶことができる有意義な説明会になりました。

説明会の詳細は高P連のHPで紹介していますので、ご確認ください。



第68回中国・四国地区高等学校PTA連合会大会

香川大会準備委員会報告

(開催状況)

- 第1回** 令和6年5月28日(火)
・大会基本構想(案)について 他
- 第2回** 令和6年7月25日(木)
・開催要項(案)について 他
- 第3回** 令和6年11月7日(木)
・大会テーマ及び講演講師について 他

大会テーマ決定!

「愛・さん讚 ～認めあい・支えあい・信じあい～」

三つのあい(愛)で太陽(SUN)が燦燦と降り注ぐ世の中になるよう、お互いに手を取り合い支え合い、絆で深く結ばれてほしいとの思いを込めています。

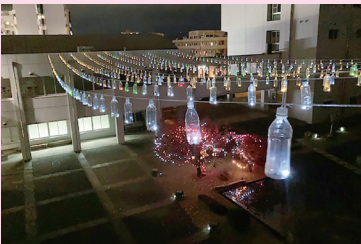
開催日 令和8年7月10日(金)**開催場所** レクザムホール大ホール**講演講師は候補者3名に絞り交渉中**

※今後、各学校の役割分担を協議しながら決定していきます。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

高松桜井高校の取組

本校PTAでは、12月11日(水)の夕方に、学校創立三十周年記念行事の一つとして、毎年生徒会がこの時期に

中庭の池のほとりのシンボルツリーにクリスマスイルミネーションを飾り付けているのに合わせてペットボトルのランタンを池の上空に架けるという企画



を実施しました。ペットボトルの中に小さなLEDライトを入れるとランタンになります。この日は全校生徒が一本ずつ持ち寄ったペットボトル800本が光の粒となって夜空を彩りました。またこのランタンは災害時には手元を照らす明かりとしても活用できます。これから学校、地域、社会に貢献できたい企画を行っています。



今夏開催「かがわ総文祭2025」

いよいよ本年7月に高校生による国内最大規模の芸術文化活動の祭典、第49回全国高等学校総合文化祭「かがわ総文祭2025」が、34年ぶりに香川県で開催されます。

総文祭の特徴は、高校生が大会の企画・運営に主体的に関わることです。県内の様々な高校から集まってきた生徒実行委員が、PR活動の運営や広報グッズの発案、大会当日に提供するおもてなし弁当のレシピの開発、開会行事や部門大会の企画・運営、国際交流イベントなど、多岐にわたる活動に取り組んでいます。本大会が近づくにつれ、生徒実行委員から「総文祭の主役は部門に出場する高校生たち」という言葉をよく耳にするようになりました。「讃岐に咲くは 才の花たち」の大会テーマの通り、全国から本県に集う高校生たちが最高のパフォーマンスを発揮できるように、全力で準備を進めていきたいと考えています。

また、「かがわ総文祭2025」に対する支援の輪も広がっており、県高P連をはじめとして、たくさんの方から協賛協力のお申し出をいただき、感謝申し上げます。大会をより充実させるために活用させていただきます。その他、高校生のデザインによるカウントダウンボードも各事業所様のご協力をいただき、現在、ことでん瓦町駅、ゆめタウン高松、イオンモール綾川、丸亀市市民交流活動センターマルタス、高松空港の県内5か

所に設置していますので、お立ち寄りの際はぜひご覧ください。

なお、事務局では、「かがわ総文祭2025」の広報サポーター「才の花咲かせ隊」を募集しています。主な活動は、ご自身のSNSでの総文祭に関する発信、大会ポスターの掲示やチラシの設置、生徒実行委員のPR活動の場の提供などです。皆様の可能な範囲で応援していただけたら、大変励みになります。ご登録いただいた方には、オリジナルステッカーをプレゼントいたします。

総文祭に青春をかける高校生にとって、思い出深い大会となるよう、皆様のご協力をぜひお願いいたします。



才の花咲かせ隊登録フォーム

【高校生・保護者のためのキャリアガイダンス事業】

高校生の多様な進路希望の実現のため、県内の大学・短大と連携して、各学科の特色や大学生活の魅力、卒業後の進路、進路実現に向けたアドバイスなどの情報をお届けします。

香川県立保健医療大学

本学は、生命の尊厳を畏敬する深い人間愛を基盤として、教育・研究・地域貢献を推進しています。医療の力は幸せをはこぶ力です。人生百年時代を支えることができる、人々の健康で心豊かな未来を拓くために役割を果たせる人材となることを目指しながら、自らも幸せな人生を築くための歩みを進めている学生が集っています。

① 学部構成と特徴

学部は看護学科と臨床検査学科の2学科で構成し、卒業時に看護師・臨床検査技師の国家試験の受験資格が得られます。看護は診療の補助、療養生活の支援を行い、いかなる健康状態であつても、その人らしく生きることを支える実践です。臨床検査は病気の診断、治療方針の決定や治療効果の判断を行うなど根拠に基づいた医療のために必要な実践です。そのため両学科ともに、豊かな人間性と高い倫理観をもち、科学的根拠に基づく確かな実践能力を育成しています。

② 身に付けることができる資質・能力

現在わが国は、超高齢社会となり医療ニーズは増大し、複雑化しています。また、画一的ではない、地域特性を活かした医療・ケアのあり方が求められています。このような社会の変化と、日進月歩で進歩している医療に対応するには、自ら考えて行動する力、自己を成長させ続ける力、周りの人と連

携・協働する力が必要です。

本学では、それらの能力を育成するカリキュラムを展開しています。一例を紹介すると、看護学科では、「地域健康サポーター実習」という県内各地で実施している地域づくりや健康支援の事業に、学生が主体的に参加したり、学生自ら事業を企画運営するなど、地域の人々と一緒に活動する実習を行っています。これらの活動を通して、主体性・協調性・多様な人々と接する中でコミュニケーション能力を培っています。



地域健康サポーター実習
子ども・高齢者の居場所づくりの活動

臨床検査学科・看護学科両学科ともに、確かな臨床実践能力を育むために県内の多くの医療機関や施設・事業所と密な連携体制を構築しています。最先端の医療を学び、地域特性に応じたケアのあり方を考えて実践する中で、学生たちは自分の将来像を具体的に描いています。同じ目標をもつ仲間と共に学生生活を送り、両学科ともに全国有数の国家試験合格率を達成しています。

香川短期大学

① どこにある？ ロケーション

香川短期大学は、宇多津町にあります。宇多津町は、坂出市と丸亀市に挟まれ、岡山と愛媛や高知を結ぶ鉄道の四国の玄関口として栄えています。あの調査で、四国で一番住みやすい「まち」に選ばれました。適度に都会で、交通の便が良く、買い物にも便利なのところが理由でしょう。大学は宇多津駅から徒歩一〇分なので、電通通学の人であれば、車通学の人もいます。すぐ近くに四国水族館やゴールドタワーがあり、賑わいの中に大学があります。

② 何が学べる？ 4学科紹介

香川短大には、4つの学科があり、約四二〇人の学生が学んでいます。

食物栄養学科は「栄養士」になるためのカリキュラムが柱になります。栄養士は学校や保育園の給食、高齢者施設での食事の提供などを担いますが、「食」にまつわる裾野は広いので、卒業生はいろんな世界で活躍しています。また、「管理栄養士」を目指している学生もいます。管理栄養士国家試験の受験資格は、4年制大学に編入するか、栄養士として3年の実務経験を積むことによって得られるので、学生の希望に沿えるよう配慮しています。

子ども学科第Ⅰ部・第Ⅲ部は、保育士資格と幼稚園教諭免許状（2種）の取得がカリキュラムの柱になります。幼児教育施設での実習が多いのもこの学科の特色です。第Ⅲ部は、全国的に

も珍しい設置形態で、修業年限3年で授業は午前中だけです。ゆっくり自分のペースで学びたい、アルバイトを頑張りながら修学したいという学生の皆さんには最適ですね。毎年1月にはレクザムホールと宇多津にあるユープラザで「こども劇場」を開催します。5歳児を招待しての一大イベントです。

経営情報・デザイン学科には「情報ビジネスコース」と「デザインアートコース」の2コースがあります。

情報ビジネスコースの特長は、経営学やAI・情報リテラシーをベースに、自己の関心に基づいて様々なことが学べるところです。例えば、マーケティング、まちづくり、観光、医療事務、図書館司書など。

デザインアートコースでは、社会や生活の中に「美」を見いだし、ものを観る力、柔軟な感性、発想力、高い表現力と個性を培います。そのために、デッサン、デザイン、絵画、映像、CG、漫画などの多彩な授業科目を用意しています。人の心を動かす作品制作に挑戦したい、この思いは「卒業制作展」に凝縮されていきます。

③ 誰でもウエルカム！

総合型、学校推薦、指定校、一般など多様な入試があります。大事なのは、専攻とのミスマッチを防ぐことです。それぞれの学科で学び、専門的知識を身に付けたいという意思を持つ人は、誰でも歓迎です。

PTA活動紹介

香川中央
高校

香川中央高校は昭和62年度に開校し、令和8年度に創立40周年を迎えます。文武両道の精神や自ら学び考

え自己を表現できること、個性を生かし社会に貢献できることなどを重んじている、活気に満ちた学校です。また、生徒一人ひとりの成長を願って、保護者と教員が一体となって学校行事を盛り上げることに取り組んでいます。

その一つの取り組みが「歩歩笑（ほほえみ）ウォーク」と呼ばれる

健脚大会です。この行事は本校開校以来今日に至るまで長きにわたり続けられている伝統行事の一つです。徳島県との県境近くにある相栗峠を出発点とし、学校までの約25キロを完歩するというものです。途中チェックポイントが何か所か設けられており、そこで担当の保護者の方々が生徒に「力水」ならぬ、お茶やスポーツドリンクを補給したり、激励の言葉をかけたりなどして完歩のサポートをしてくれています。意気揚々とスタートした生徒たちも

徐々に歩き慣れない距離に苦戦し、体力の消耗が顕著にみられる中、温かい励ましを受けて再び気力が



歩歩笑（ほほえみ）ウォーク

湧いてくるようです。ゴールイン後、「保護者の方々の給水や激励の言葉のおかげで無事完歩できた」と素直な気持ちも述べられます。この伝統行事を通じて生徒と保護者の強い絆と伝統継承への熱い思いを再認識できる大切な機会となっています。

次に紹介するのが文化祭の中の一つのイベントとして行われている物品バザーです。生徒の家庭や教職員に呼びかけをして、家庭で不要になった物品を安価で販売をしています。多くのお客様からは、まだまだ使える掘り出し物が毎年多く出品されるということで好評を博しています。保護者有志の皆さまには、物品回収、事前の値段調べ、陳列、室内装飾と様々なお手数をおかけしながらも、リサイクルの大切さや、保護者同士の連携、深い結びつきを感じていただけるということで、大いにやりがいを感じてもらっています。以上紹介した2つの事例は保護者が学校や生徒と協働して活動できる貴重な機会となっています。今後も継続していくことはもちろん、また新たに保護者、教員が共同参画できるイベントを模索していきたいと考えています。



文化祭物品バザー

善通寺
支援学校

本校は、病気等により、継続して医療や生活上の管理が必要な子どもたちが「病気を治しながら学習できる」病弱特別支援学校です。小学部・中学部・高等部が設置され、児童生徒の病状や障害の程度に応じた複数の教育課程で、「強く 明るく」を校訓に、学習に取り組んでいます。

PTAでは、年3回のPTA新聞の発行、年2回の保護者交流会や研修を行っています。

保護者交流会は、グループに分かれて、日頃の子育ての悩みや不安、卒業後のこと、福祉サービスの利用、医療的ケアのことなど、様々なテーマで情報交換をしています。また、コロナ禍で全てのPTA行事が中止となったことをきっかけに、書面での交流を始めました。保護者同士で相談したいことについて質問を受け、それについて保護者の方々に回答をお願いするという形での交流です。対面での保護者交流会に参加しにくい保護者も参加できる、書面に残るので繰り返し読み直すことができるなどメリットが多く、大変好評です。



日赤救急法講習会

たので、毎年3学期に行うことになりました。

保護者交流会の日に合わせて、様々な研修も行っています。研修内容は、アンケートでの希望をもとに、PTA役員会で検討して決定します。今年度は5月に日本赤十字社香川支部の方に来ていただき、救急処置の講義と実技（心肺蘇生法及びAEDの使用について）を行いました。10月には、香川県学校防災アドバイザーをお招きして防災講座を行いました。「南海トラフ地震に備えてできること」についての講話を聴いた後、家庭で行っている防災対策、備蓄品、福祉避難所等について、保護者同士で意見交換を行いました。



防災講座

10月には、PTA研修視察として、障害福祉サービス事業所を見学しています。設備や利用者の方々の様子を知ることにより子どもたちの生活や卒業後の進路に見通しをもつことを目的にしています。PTA役員会やアンケートで、見学したい事業所の希望をとり、数日に分けて現地集合で行っています。PTA活動の様子は、PTA新聞や学校HPに掲載し、情報を発信しています。これからも、保護者同士の交流が活発になるよう、機会や内容の充実を図っていこうと考えています。

令和7年度 主要行事予定案

- 5月22日(木) ●第1回定例理事会
- 6月10日(火) ●PTA表彰式・総会、
教育振興会定時評議員会
- 7月11日(金) ●第67回中国四国高P連大会島根大会
- 7月24日(木) ●第2回定例理事会
- 8月21日(木)・22日(金) ●第74回全国高P連大会
三重大会
- 9月19日(金) ●第7回高P連研修会
- 10月18日(土)・19日(日) ●第30回大学・専門学校
訪問研修会(京都方面)
- 2月12日(木) ●第3回定例理事会

*上記の行事以外に、第68回中国・四国地区高等学校PTA連合会
大会香川大会の実行委員会を開催します。

【交通安全啓発】のためのポスターと標語を募集

自転車重大事故抑止のためヘルメット着用を!!

県内の交通死亡事故者数は依然として全国のワースト上位にあることから、高P連は香川県が募集する「令和6年度交通死亡事故抑止活性化事業」に「保護者や学校との連携による交通安全啓発事業」を提案し、採択されました。生徒の自転車事故を防ごうとする提案でした。事業採択を受け、交通安全ポスター作品とヘルメット着用促進の標語を募集しました。交通安全ポスターは15点、標語は122点の応募があり、11月7日の臨時理事会でポスター部門は次のとおり受賞者が決定しました。(敬称略)



ポスター最優秀賞

標語の受賞者は次のとおりです。
最優秀 香川中央高校 石井太一
「かぶらないその判断が命取り」
優秀 香川中央高校 岡崎杏奈
優秀 香川中央高校 池邊大河
ポスターは学校に4枚ずつ、また標語については最優秀作品をプリントした幟旗を学校に1本ずつ、ステッカーは自転車通学者全員分配布しました。各学校の交通安全活動等で活用をお願いします。

香川県高等学校PTA連合会推薦

高校生総合保障制度ご案内

県高P連が推薦する当保障制度は、生徒さんの24時間のケガ・病気の補償はもとより、期せずして自転車事故の加害者となってしまった場合の賠償金も補償されます。過去にも自転車事故や扶養者の不慮の事故などで数千万円の保険金支払いがあり、当保障制度により子供さんたちやご家族の経済的・精神的負担を和らげることができると考えています。是非、この機会にご加入を検討いただけますようお願い申し上げます。

保護者の皆様へ (2025年度版)

重要

香川県高等学校PTA連合会 推薦
「高校生総合保障制度」
(子ども総合保険+自転車総合保険)

ご加入のおすすめ

お子様のご入会、ご加入のめりです。
「高校生総合保障制度」は香川県高等学校PTA連合会が
選んだ扶養者加入により可能な制度で加入いただけます。
この制度に加入したお子様の加入がご家族の加入となります。

インターネットでも申し込みいただけます!!

申込締切日	補償(保険)期間
2025年3月31日(月)	2025年4月1日 午前0時から 2026年4月1日 午後4時まで
2025年4月18日(金)	2025年4月20日 午前0時から 2026年4月1日 午後4時まで

自転車総合保険 24時間 41日 24時間 41日

加入料 32% 24時間 41日 24時間 41日

加入料 32% 24時間 41日 24時間 41日

加入料 32% 24時間 41日 24時間 41日

パンフレット配布スケジュール

在校生は、終業式または始業式など、
新入生は、合格説明会などで配布されます。

第一次募集締切

2025年3月31日(月)

補償(保険)期間

2025年4月1日(火)より1年間

※卒業まで自動更新

保護者の皆様へ 2025年度版

PTAでご加入いただく
約32% 全国

香川県高等学校PTA連合会
高校生総合保障制度ご案内
[子ども総合保険+自転車総合保険]

PTAに加盟している学校に通う
すべての児童・生徒がご加入いただけます。

ネットでも
窓口を設けました!

自転車
他人に
ケガをさせました!

自宅
学校費と週末を
読んだ被保険!

大切なお子さまを
1日24時間、補償!
学校でのケガはもちろん、学校が休みの日や
登下校中のケガも補償します。
香川県では、自転車乗車により、自転車乗車賠償等への加入
が義務化されています。ぜひ、ご加入にご確認ください。

オンライン
お申し込みは
こちらから

申込締切日	掛金口座振替日	補償(保険)期間
第一次 締切日 2025年3/31(月) (締切日当日消印有効)	2025年 6月27日(金)	2025年4月1日 午前0時から 2026年4月1日 午後4時まで
第二次 締切日 2025年4/18(金)	2025年 6月27日(金)	2025年4月20日 午前0時から 2026年4月1日 午後4時まで

※割引率について：このパンフレットで案内している保険商品の買付基準である保険料(加入者数20名未満の団体における保険料)に対しての割合を示します。適用される割引率は前年度の加入者数等に応じて決定します。

注意

既にご加入の方へ：自動更新されますので、ご加入手続きは不要です。
ご加入の方には、3月頃までに当制度の「自動更新のご案内」を郵送いたしますので、ご確認ください。

制度に関するお問い合わせ先 【取扱代理店】

(有)アワード 高松市出作町305-2 TEL: 087-888-6131
TMG(トータルマネジメントグループ) 高松市円座町510-5 101 TEL: 087-813-5808
(株)アイネクス 高松市木太町1130-3 TEL: 087-861-1177

【引受保険会社】AIG損害保険株式会社



AIG損保

高松支店 TEL: 087-851-0196

香川県高松市磨屋町8-1 セトラビル4F